

協定留学近況報告書

記入日	2019年 10月 20日（数日かけて書きました。この日付は書き終わった日です。）
留学先大学	中東工科大学
留学先での所属学部等	<input type="radio"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): 人文科学部哲学科, (現地言語での名称): Faculty of Arts and Sciences, Department of Philosophy <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2019年9月－2019年5月
明治大学での所属	国際日本学部国際日本学科_____専攻 / _____研究科_____専攻
学年(出発時本学での学年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 _____ 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

大学からのメールで指示されたこと以外はなにもしてません。「何とかやるよー」って考えてたら何とかになりました(笑)
 まあ、あなたが何に神経質なのかを考えてそれに対処するのがいいんじゃないでしょうか。その他、手続きに関連することなどのアドバイスは下の記述に盛り込んでいるのでそこを参考にしてください。

あ、でも強いて言うなら Kindle を持って行くのはとてもおすすめします。現地で日本語の本を読みたくった時にすぐ読めるし、僕は教科書も Amazon で買って Kindle に入れたのでスムーズに手に入りました。持ち運びも楽です。また、授業の Reading Material を PDF でとてつもない量が送られてきます。そういうのも、Kindle に入れば読みやすく、とても重宝しています。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類:ビザは必要ありません	申請先:
ビザ取得所要日数: (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:
ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
具体的な申し込み手順を教えてください。	
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
ビザ取得に関して困った点・注意点	

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

準備は一般的なもの(予防接種など)の他には特にする必要がないかと思います。携帯電話はオリエンテーションの期間内に Student Club という団体から SIM カードの購入について案内があるので、それに従えば SIM カードを入手出来ます。持ち物に関しては大体のものはアンカラで手に入ります。でも、日本のお菓子やみそ汁などは現地ではまず手に入らないので持って行った方がいいです。また、居住許可証や寮の登録に顔写真が多く必要になるので、それも日本から持っていけると、様々な手続きがスムーズに進むかと思えます。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	カタール航空			
航空券手配方法	Skyticket ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。			
大学最寄空港名	エセンボア国際空港	現地到着時刻	10:55	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	約30分			

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

私はアンカラのエセンボア国際空港から中東工科大学までタクシーで行きました。タクシーは空港を出てすぐ目の前にいっぱい止まっているので、Google Map を見れば簡単につかまります。料金は 200TRY ぐらいだったかと思いますがよく覚えていません。少し高つくりますが私はタクシーを利用することをお勧めします。なぜかという、中東工科大学の敷地はとても広くスーツケースをもってキャンパス内を移動することは困難だからです。なので、タクシーの運転手に「中東工科大学まで」というのではなく、自分が入る予定の寮の場所を教えて、そこまでタクシーで行くようにしたほうが良いです。また、プログラムが始まる前に入る寮と開始後に入る寮は違うので、事前に自分はどこの寮にまず入ればいいのかは確認しておく必要があります。私は重い荷物をもって広大なキャンパスを歩きまわる羽目にあり、とても苦労しました。

大学到着日 9月10日 12時頃

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input type="radio"/> はい	いいえを選んだ方:	月	日から入居可能だった。
	<input type="checkbox"/> いいえ			
住居のタイプ	<input type="radio"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="radio"/> その他(オリエンテーション前に入る寮は二人部屋。オリエンテーション以降プログラム期間内に入る寮は四人部屋。)	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="radio"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()			
住居を探した方法	<input type="radio"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	渡航前にメールが来るので、そこで希望を提出。その後結果がメールで送られてくる。			

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

渡航前に見つかります。しかし、上にも書いたように、プログラム開始前後で入る寮が違います。プログラム開始前に寮に入ろうと思っている方はついでにすぐプログラム開始までの寮費を払わなくては行けません。寮の管理人の人に支払いの紙をもらい、それをキャンパス内の銀行に持っていき、そこで支払いをします。寮の管理人の人、また銀行の人英語は通じないので、近くにいるトルコ人らしき学生に手伝ってもらわないと厳しいかと思えます。基本的に学生は英語が喋れますが、その他の人はほとんど英語が通じないので序盤はどんどん助けを求めるべきかと思えます。プログラム開始後に入る寮への支払いは Student Club という団体がサポートしてくれます。彼らの指示に従っていれば最初に必要な分は支払う事が出来ます。私は Refika Aksoy という寮に入っているのですが、参考になると思うのでそこについても書きます。寮は四人部屋です。四人それぞれに机、机の横の棚、クローゼット、靴箱、ベッドが分け与えられます。クローゼットには備えつきのハンガーが二個だけあります。他の留学生を見ても、追加でハンガーを買っている人が多いです。冷暖房はありません。冬は雪もそれなりに降るらしいので、部屋の中も寒くなるかもしれません。シャワールームとトイレは階ごとに共用です。トイレにはトイレットペーパーは備え付けられていないので、毎回部屋からトイレへと持っていく必要があります。階ごとにキッチンがあります。しかし、電子レンジ以外は何も置いていないので、自炊をする予定の人は調理器具やお皿、また洗剤とスポンジを買う必要があります。一階のエントランスのところにカフェテリアっぽいところがあります。そこで食事をとることが可能です。朝も 7:30 くらいから営業しています。水や軽いお菓子なども買う事が出来ます。下に私が寮について書いたブログの URL を貼っておきます。ここに写真もありますので参考になればと思います。

<https://monyu-in-turk.hatenadiary.com/entry/2019/09/23/211003>

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input type="radio"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9/16~9/20
参加必須ですか？	<input type="radio"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input type="radio"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は？	内容は履修登録やイカメット(トルコの居住許可証)取得について、また校内の施設に関すること、あとは中東工科大学の歴史についてなどです。また、Student Club が色々イベントを企画してくれます。大学構内の湖のウォーキングやBeer Pong などです。留学生同士も、Student Club の人とも交流するいい機会であると思います。
留学生用特別ガイド	<input type="radio"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月23日
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
あります。場所は大学構内で出来ます。9月の末日までにオンラインでの登録を済ませ、中東工科大学のオフィスにいくつかの書類を提出すれば完了です。提出する書類やオンラインでの手続きに関してはオリエンテーションで細かに説明されるので、それに従えば大丈夫です。	
2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
予防接種に関しては特に求められているものはありません。健康診断はありません。	
3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
していません。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
していません。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input type="checkbox"/> 出発前に(月 日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input type="radio"/> 到着後に(9月23~27日頃) <input type="radio"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることは	<input type="checkbox"/> あった <input type="radio"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
最初から留学生用のキャパシティが用意されています。留学生はキャパシティが用意されている授業の中から選びます。	
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00		登校→授業③					
10:00	登校→授業①	授業③					
11:00	授業①	授業③					
12:00	授業①→昼休み	授業③→昼休み					
13:00	昼休み→授業②	昼休み→授業④					
14:00	授業②	授業④					
15:00	授業②	授業④					
16:00	授業②→下校	授業④→下校 or 授業①(自由参加)					
17:00		授業①(自由参加)→下校					
18:00							
19:00		洗濯					
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

はて、「自由に書いていい」と言われて何を書いたらいいものか。皆さんが何を求めているのかなんてわかりっこないので、聞きたいこと会ったら個々で勝手に僕の SNS に連絡とってください。メールでもいいです。誠心誠意対応することをここに誓います。Facebook→facebook.com/monyu4685, Twitter→monyu_4685

さて、こうして中東工科大学への留学を考えている人のニーズに答えたので好きに書けるという事ですね。やった。僕の生活は上のスケジュールを見ればわかるようにあまり参考にならないのかも知れないけれど、まあ同じ境遇になる人もいないと信じて書きますね。

じゃあ、簡潔に留学に対する感想を、

めっちゃくちゃ良い。日本帰りたくない。

こんなことだけ書いてもただのつぶやきになっちゃうので、なんでこう思うかを説明しますね。

理由1: 物価が安い

これはホントに。ホントにトルコ留学の良いところなのではないかと思えます。例えば学食。中東工科大学にはキャンパス内にいくつかレストランやカフェがありますが、その中でも一番安いのが学食。なんと一食 2.5TRY！さあさあ、携帯電話を取り出して日本円に換算してみてください。これがいかに安いかわかりますよ。敢えてここでは言いません。僕は性悪なので😏「いやいや、そんな学食だからじゃないの？」とか思っているそこの貴方。じゃあ、他の普通のもの、そうですねえ、、、フライパンとかどうでしょう。こちら、キャンパス内では買えないのですが、いくらだと思います？なんと 17TRY！さあ、トルコの物価がわかったでしょう？「留学行きたいけど、お金かかるのはちょっと、、、」って悩んでるそこの貴方！トルコがありますよ！

理由2: 英語の能力も鍛えられる

「トルコは公用語英語じゃないし、英語力伸びないかもしれないしなあ、、、」そう考えてませんか？大丈夫ですよ！中東工科大学の授業は英語で行われますし、学生の英語のレベルも高いです。貧相な英語力の僕は毎日ひーひー言ってます。僕が思うに、協定留学の語学習得において大事なものは“どこに行くか”ではなく“自分がどうするのか”です。なぜなら、英語が全く通じない大学と明治大学が協定を結ぶわけがないからです(笑)。どこの国、どこの大学に行こうと、積極的にコミュニケーションを取れる人が喋れるようになるし、逆に言えば英語が公用語の国で暮らそうと、僕みたいに寮に引きこもって本を読んでいるような陰キャには語学習得は難しいのではないかと思います。

でも、このようにトルコのことを褒めちぎっておいて、後で留学してみたらガッカリ、なんてことのないように少し付け加えますね。「将来アメリカの企業に就職してスーパーカッコ良くなりたい！」みたいな人は素直にアメリカに行った方が良いと思います。というのも、やはりこちらの大学で英語が通じるとは言え、ほぼみんながネイティブではありません。僕たちと同じように第二言語として勉強してきた人たちです。なので、やはりアクセントとか用法とかはネイティブのソレとは違うんじゃないかと思えます。なので、留学先を選ぶときには自分がどのレベルで英語を習得したいのか、しっかり考えて下さいね。ちなみに僕は「どうせ英語を喋る人の大半はネイティブじゃないし、別にネイティブのように喋る必要なんてなくね？」って考えてるのでトルコで全然 OK でしたよ〜。

理由3: 飯が旨い

世界三大料理の一つと言われるトルコ料理。やっぱり旨い！皆さん、トルコ料理って聞いて何を思い浮かべます？ケバブ？ドネルケバブですね？？他は、、、。思いつきませんか？安心して下さい、僕もトルコに来る前はそんな感じでしたから。でも、こちらに来てびっくりしました。トルコ料理、死ぬほど種類あるじゃん！！僕もルームメイトにめっちゃめっちゃ教えてもらったんですけど覚えきれません。ほんつとにいろんな料理がトルコにはあります。そして美味しいです。食って生活の大部分を占めるものなので、やっぱり食があまり合わないと心も身体も不健康になると思えます。特に食べるのが好きな人は。でも、トルコならめっちゃめっちゃいろんな料理あるし、どれも凝ってるので、留学中のご飯も楽しめるんじゃないかと思えますよ〜。

まだまだトルコ留学を推すことは出来るのですが、こんなところにしときますね。他にも聞きたいこととかあれば喜んで答えるので気軽に聞いてくださいね！

あと、上に載せた僕の書いているブログで日々の感想が読めるので、そんなのも参考にどうぞ〜。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

僕はあなたじゃないので、あなたが何を指してどんな目的で留学を考えているのか何て知ったこっちゃありません。

自分で考えて下さい。

もちろん知りたいこととかあれば力になれることは喜んでお手伝いします。

でも、決めるのはあなたです。

理由なんてなんでもアリだと思います。語学習得でもなんとなくでも。

僕だって一応「イスラム教の国で一年間暮らしてイスラム教の世界観を体験したい」という名目はありますが、突き詰めて言うと「トルコとかいう全然わからない国に行けばなんか素敵な出会いがあるんじゃないか」というのが一番の理由な気がします(笑)

もちろん人なんて万能じゃないから、予想してたことなんて起こりません。いくら予測していくら情報を得ても、あなたはあなたの感覚を持っているのだから。他人の感性で得た情報なんて「へー」くらいに流しといていいと思います。

それでも考えることは大事だと思います。それは自分の夢に最短ルートで行くためではなく、あなた自身を確かなものにするためです。受験などもそうですが、留学は“なんとなく”の大学生活から外れるいい機会です。あなたが周りの人と道を分かち、自分の目的で行動を決定するものです。同じ環境にいと、つい自分という個をその環境に埋没させてしまいがちです。もちろんそれは心地いいし楽なことだし。でも、それでいいんでしょうか。これは僕の偏見ですけど、量産型大学生なんて外から見てもつまらない。気持ち悪い。「アンタは一体誰なんだ!？」と言いたくなる。

でも、これを読んでいるあなたには、あなた自身を考えるいい機会を得ているわけで。なぜなら、留学にはお金も時間もかかるから、誰だって選択に慎重になるわけですし、喜ぶのも後悔するのもあなた自身ですし。他の人は関係ない。

だから、本当に何でもいい、他人の引用じゃない、あなただけの目的や望みを抱いてください。

その上で、留学に行きたいのか、日本でもっとやりたいことがあるのか。考えて下さい。

ま、こんなの年齢19の若造の意見だし、やっぱりどこまで突き詰めても、あなたではない僕の感性で書いてることなんで、「へー」くらいに流してもらって結構ですし、参考にしてあなた自身で考えてもらっても結構です。